

スプレキユア®点鼻液 0.15%

監修：慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室
山田 満穂 先生

スプレキュア®点鼻液0.15%の作用について

本冊子はスプレキュア®点鼻液0.15%を
正しくご使用いただくためのサポートブックです。

お薬を使用される間には、不安を感じる方がたくさんあると思います。

何か気になる症状があったら、かかりつけの医師や看護師と
相談しながら、使用を続けていくことが大切です。

わからないことや不安なことがあれば、
ご遠慮なく担当の医師や看護師、薬剤師にご相談ください。

本冊子があなたにとって、
よりよい選択のお手伝いになることを心から願っています。



ミモザブックについて

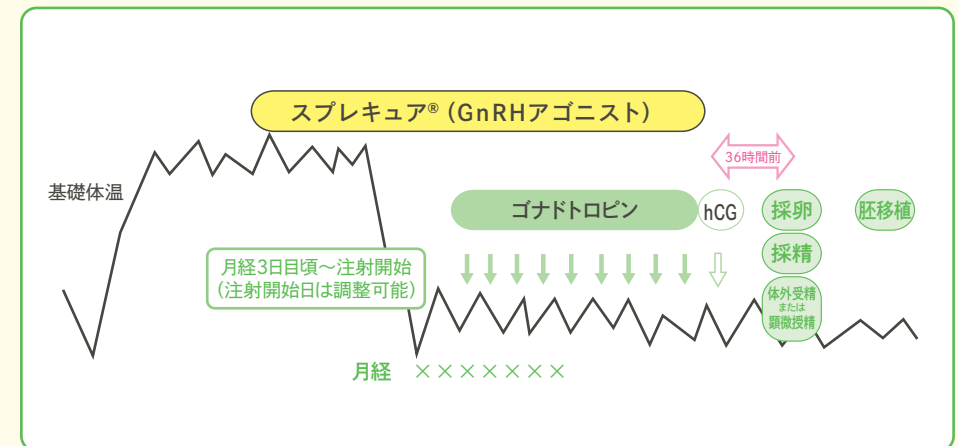
ミモザには、「愛や幸福を呼ぶ花」「春の訪れ」の意味があります。
女性に日ごろの感謝の気持ちを伝える際にプレゼントされる花とされており、
国際女性デーの象徴にもなっています。
そんなミモザとイメージを重ね、この冊子を「ミモザブック」と名付けました。

このお薬は脳の視床下部で作られる性腺刺激ホルモン放出ホルモン (GnRH) と似た構造を持つ、GnRHアゴニストに分類されるお薬です。投与開始初期には卵巣刺激ホルモンや黄体ホルモンを上昇させる作用がありますが、長期間投与を続けることで卵巣刺激ホルモンの分泌が抑制され排卵を抑え、採卵を可能にします。

このお薬を不妊治療に用いる場合、目的によって投与する期間が異なり、大きく分けて3タイプの投与方法があります。

1 ロング法

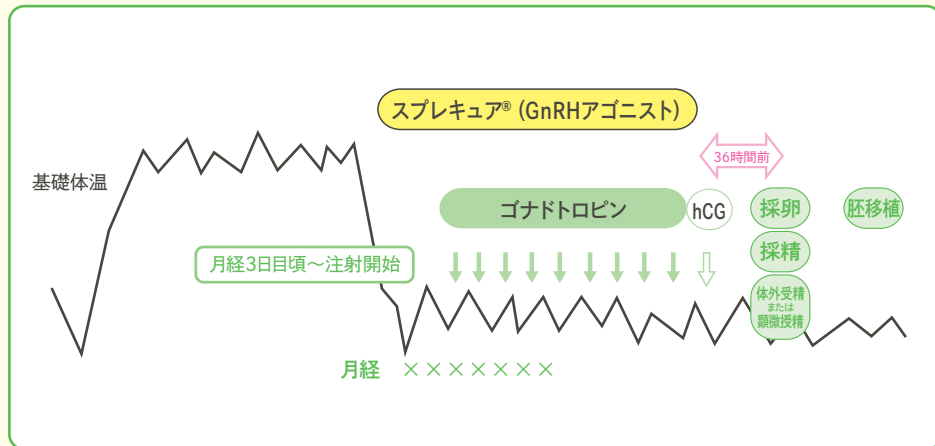
採卵を実施する前月経周期の中期から投与を開始し、
卵胞が成熟して採卵を行う直前(36時間前)まで投与する方法。
自然に排卵することを防ぐために用います。



出典: 柴原浩章: 調節卵巣刺激法 日産婦誌. 2014; 66: 2149-2152を改変

2 ショート法

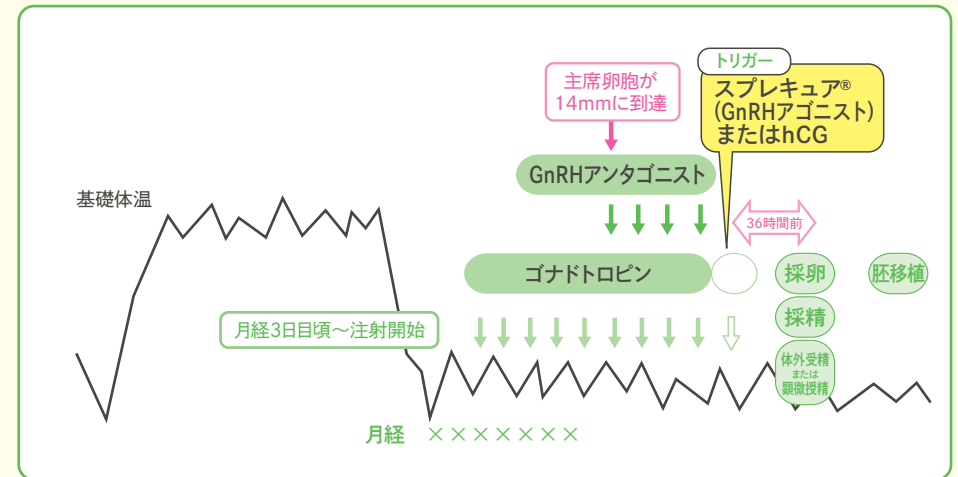
採卵を実施する周期の月経開始直後から投与を開始し、卵胞が成熟して採卵を行う直前(36時間前)まで投与する方法。このお薬が投与開始初期に卵胞を育てるホルモンを上昇させる作用を利用した使用方法です。



出典:柴原浩章:調節卵巣刺激法 日産婦誌. 2014; 66: 2149-2152を改変

3 アンタゴニスト法

GnRHアンタゴニストやゴナドトロピン製剤などを用い卵胞の発育を促し、GnRH製剤で排卵を抑制した上で、採卵前の最終的な卵胞成熟の引き金(トリガー)としてこのお薬を用いる方法です。



出典:柴原浩章:調節卵巣刺激法 日産婦誌. 2014; 66: 2149-2152を改変



このお薬を使えない方

以下の方はこのお薬を使えません。

- 妊娠中または妊娠している可能性のある方
- 授乳中の方
- 診断のつかない異常性器出血のある方
- このお薬の成分または他のGnRH誘導体に過敏症の既往歴のある方

次のような方は使用される前にご相談ください

- 肝臓の悪い方
- 気分のふさぎ込みやすい方
- 粘膜下筋腫のある方
- 血圧の高い方
- 糖尿病の方
- 脳血管障害や冠動脈に病気がある方

※現在だけではなく過去にかかったことがある場合でもご相談ください。



現在使用しているお薬がある場合 (薬局で買ったお薬も含みます)

現在使用している薬剤についてかかりつけの医師、または薬剤師にお知らせください。

使用中にみられる症状

このお薬の使用中に以下のような症状がみられることがあります。あらわれた場合にはかかりつけの医師または薬剤師にご相談ください。

- 発疹、かゆみがある
- ほてり、肩こり、頭痛
- 胸が苦しい
- 月経のような出血や少量の出血
- 食欲がない
- 疲れやすい
- 抜け毛がある

卵巣過剰刺激症候群について

生殖補助医療治療を目的とした調節卵巣刺激に用いられる医薬品の副作用として卵巣過剰刺激症候群 (OHSS) がみられることがあります。

以下の症状を認めた場合には、直ちにかかりつけの医師または薬剤師に相談してください。

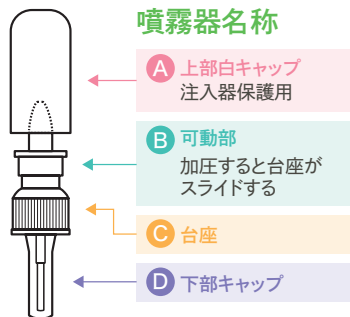
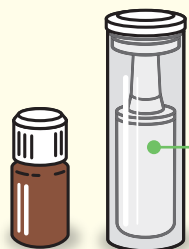
- 腹部膨満感
- 下腹部痛・腰痛
- 悪心・嘔吐
- 急激な体重増加
- 卵巣腫大

(内診、超音波検査、血清エストラジオール値検査等)

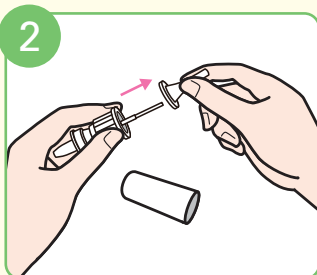
お薬のご使用方法について

器具の組み立て方

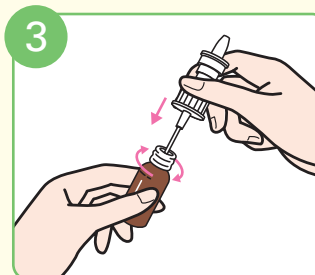
器具の組み立て方は
こちらから動画でも
ご確認いただけます。
■この動画はsanyo-grp.co.jpにて
管理しております。



1 噴霧器の入ったケースから噴霧器を取り出します(プラスチックケースは保管用としてご使用ください)。



2 噴霧器の上部白キャップAをはずし、台座Cをしっかりとおさえて下部キャップDをはずします。下部キャップはすててください。



3 薬液瓶のふたを取り、噴霧器を取り付けます。
薬液がもれないように
しっかりと締めてください。

ご注意

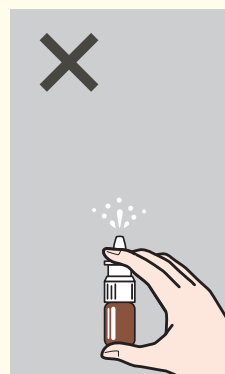
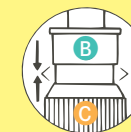
装着が不十分な場合、薬液が漏れてハンドバッグや衣類などを汚す原因になります。使用の都度しっかりと閉まっているかどうか確認をしてください。



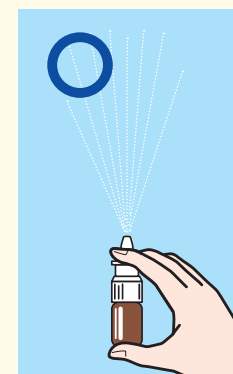
4 図のように指で支えて、可動部Bがカチッと音がし、止まるまで強く押し、この操作を数回繰り返して薬液が霧状に噴霧されることを確認してください。

ご注意

薬液が出ない場合、無理に可動部を押さないでください。
装着が破損するおそれがあります。



うまく噴霧されていない状態



正しく噴霧されている状態

正しく噴霧されていれば、準備は完了です。

噴霧される液が完全に霧状になったことを確認してから使用してください。



正しいご使用方法について

毎日定期的に鼻腔内に
噴霧するお薬です。

ご使用方は
こちらから動画でも
ご確認くださいませ。
■この動画はsanyo-grp.co.jpにて
管理しております。



1



鼻をかみます。

使用前に鼻をかみ、鼻腔のとおりをよくしてください。

ご注意

上部白キャップをひねりながらはずしますと、噴霧器がゆるむことがあります。噴霧前に上部白キャップを外した時は、噴霧器が薬液瓶にしっかりと固定されていることを毎回必ず確認してください。

2



左右の鼻腔に1回ずつ噴霧後
すみやかに頭を後ろに傾ける



噴霧器を鼻腔に入れて噴霧します

- 左の鼻腔に入れて1回噴霧
- 右の鼻腔に入れて1回噴霧

やや下を向き、鼻腔に噴霧器を奥まで垂直にいれ、鼻から息を吸い込みながら、可動部がカチッと音がし、止まるまで一気に噴霧します。すみやかに頭を軽く後ろに傾け、薬剤が鼻の奥まで広く行き渡るよう数十秒間、鼻から静かに呼吸してください。

ご注意

※噴霧器の入れ方が浅いと薬液が漏れ落ちますので奥までしっかり入れて正しく噴霧吸入をしてください。
※薬液が多少漏れた場合は鼻をかんだりせずに軽くふきとるだけで、2回噴霧する必要はありません。
※薬液がのどに入り込んでしまった場合、苦みはありますが、飲み込んで問題はありません。

×



噴霧器をいれたとき、
上を向くと噴霧されません。



※液吸入パイプの先端が薬液に届かなくなり、噴霧されません。

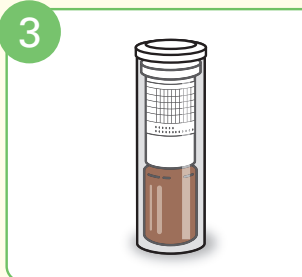
※薬瓶は茶色ですが、薬液自体は無色澄明(すきとおった色)です。

×



噴霧器の入れ方が浅いと
薬液が漏れ落ちます。

3



使用後はケースに入れて保管します

点鼻後は噴霧器をティッシュなどでふきとり、清潔に保つようにしてください。使用後は噴霧器が薬液瓶に固定され、しっかりとしまっていることを確認の上、ケースに入れて立てて保管してください。

ご注意

※直射日光は避け、必ず立てた状態で室温で保管してください。
※小児の手の届かないところに保管してください。



Q 決められた時間に噴霧するのを忘れたら?

A 自己判断で使用はせず、気づいた時点でかかりつけの医師・薬剤師に連絡してください。

Q 保管する際に気を付けることはありますか?

A 直射日光をさけて、室温*保管してください。液漏れを防ぐため、必ず立てた状態で保管してください。
* 1~30℃

Q 手に付着したり、目に入っても大丈夫ですか?

A 問題ありませんが洗浄することをおすすめします。

Q 「使用中にみられる症状」(P7)に記載がある症状は、使用を開始してからどれくらいの期間で発現しますか?

A 個人差があるため一概には言えませんが、気になる症状があればかかりつけの医師にお問い合わせください。それぞれ決められた使い方を守って規定の来院日に受診してください。

投与スケジュール ロング法/ショート法

あなたの投与方法は ロング法 ショート法
※医師の指示通りの投与回数でご使用ください。

投与に関するメモなど

採卵予定日 ____月__日() __時__分~__時__分
※当日__時までにご来院ください

投与スケジュール

① ____ : ____ ② ____ : ____ ③ ____ : ____ ④ ____ : ____

DAY	月/日	時間				来院日にチェック	DAY	月/日	時間				来院日にチェック
		①	②	③	④				①	②	③	④	
1	/						12	/					
2	/						13	/					
3	/						14	/					
4	/						15	/					
5	/						16	/					
6	/						17	/					
7	/						18	/					
8	/						19	/					
9	/						20	/					
10	/						21	/					
11	/												

来院内容のメモなど



投与スケジュール アンタゴニスト法

あなたの投与方法は アンタゴニスト法

※医師の指示に従ってご使用ください。

投与に関するメモなど

採卵
予定日 _____月____日() _____時____分
※当日____時までにご来院ください

投与スケジュール

<input type="checkbox"/> 1回目	_____月____日() _____時____分 メモ
<input type="checkbox"/> 2回目	_____月____日() _____時____分 メモ
<input type="checkbox"/> 3回目	_____月____日() _____時____分 メモ
<input type="checkbox"/> 4回目	_____月____日() _____時____分 メモ

来院内容のメモなど



MEMO 通院や投与などの記録にお使いください

緊急の連絡先(病院・医院名)

誤って多く使用した場合、使い忘れた場合は、
すぐにかかりつけの医師または薬剤師にご相談ください。